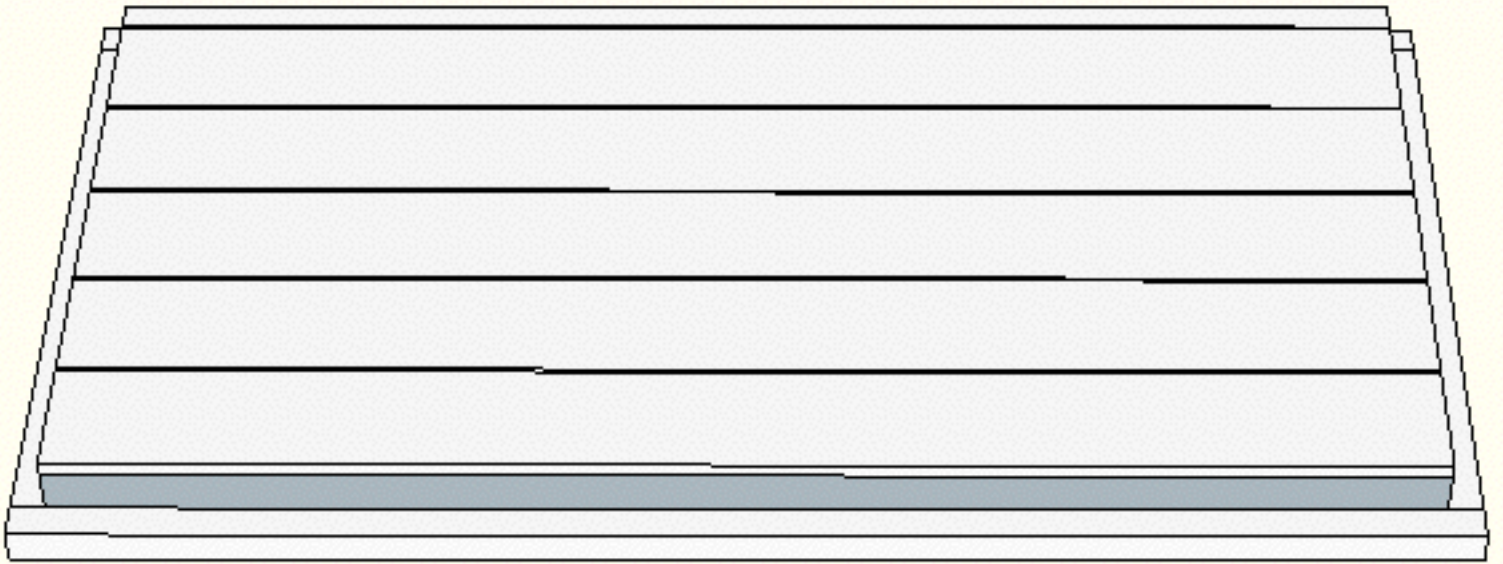


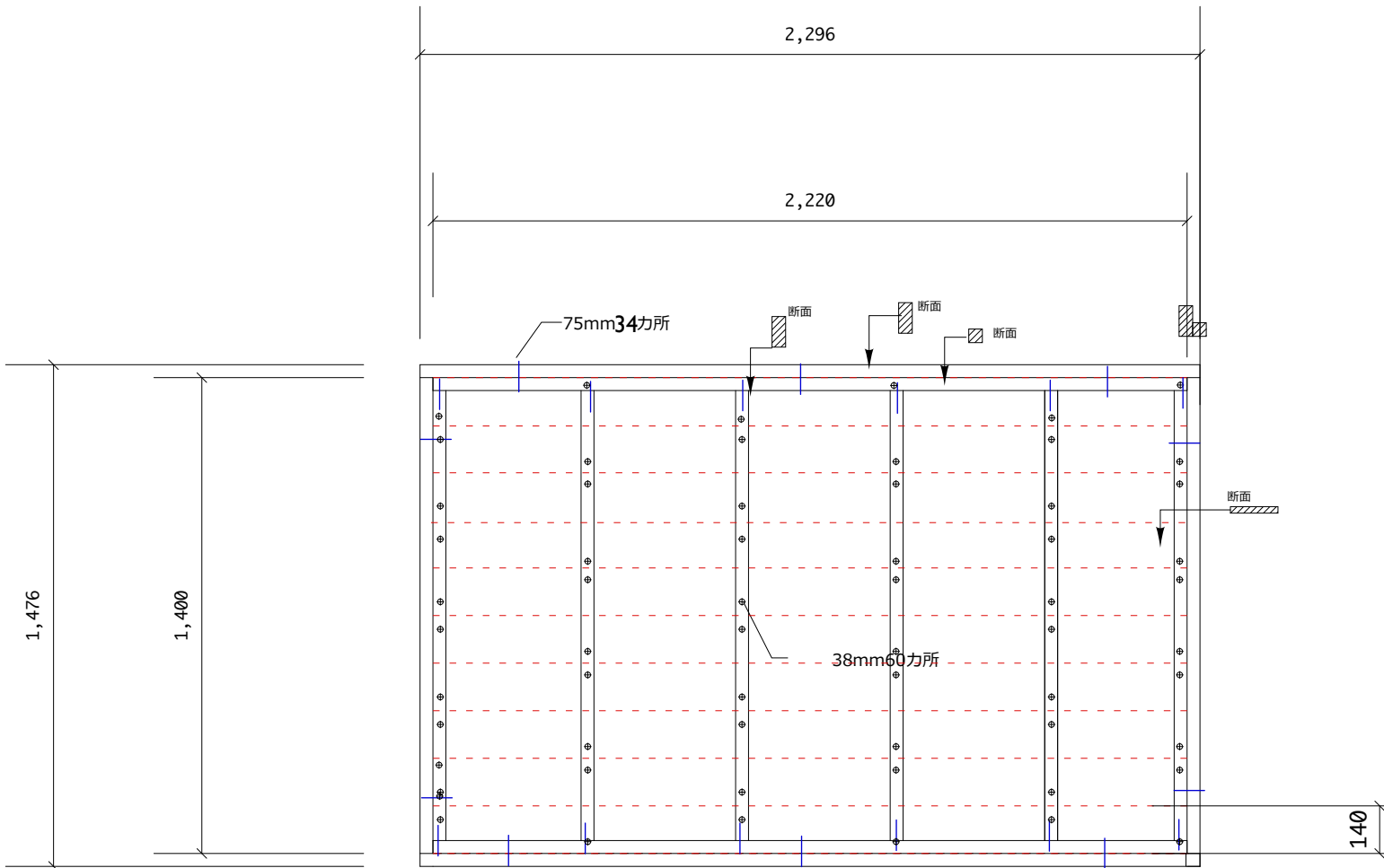
ユーロ物置 木製床キット
施工マニュアル

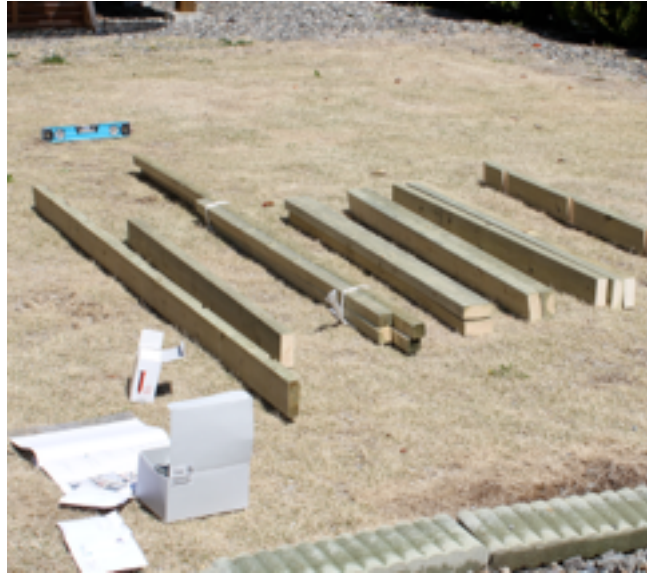


作成：EEplan

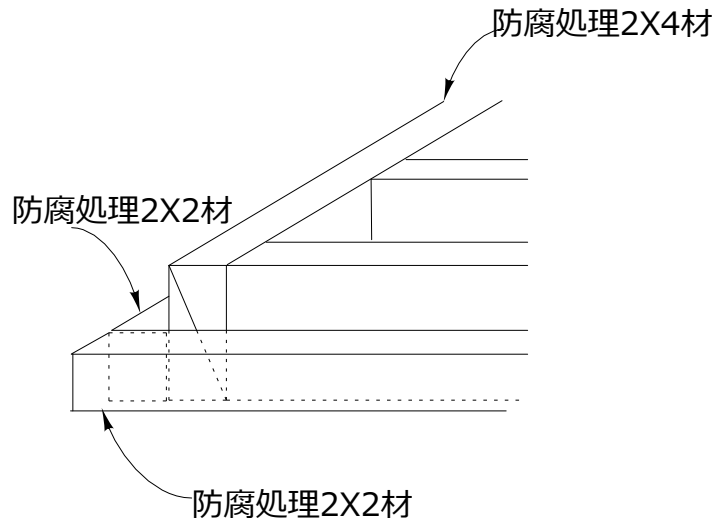
木製床キットの組立

2314





床キットの根太部分の組立風景です。



根太2X4の廻りを取り囲む様に2X2材を
木ネジで接合します。

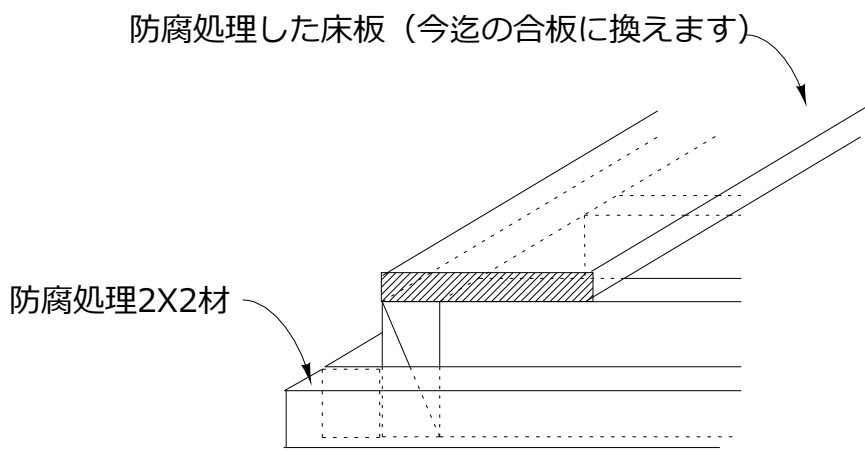
組立てる際に、完成した状況をイメージしてください。壁が床盤より少ししたまで落ち込んでいます。
この状況を作るのが上記2X2 資材です。

2012年9月から 床板は写真の様な構造用合板を止めて 防腐処理をした板を並べる事にしました。
SUSの木ネジ類と併せて非常に防腐に強固な資材としました。

これは本体パネルの保証期間が20年有る為で、床材も本体の仕様に負ける事無く長期間耐える仕様に変更させていただきました。（保証の対象ではありません。）

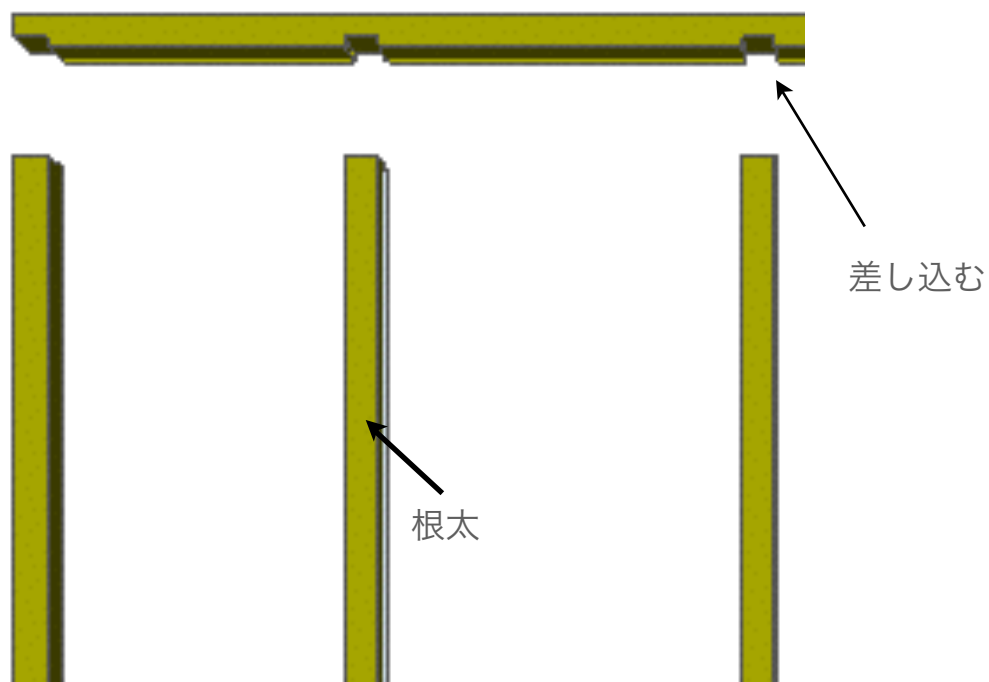


床に物置を仮置した状況です。

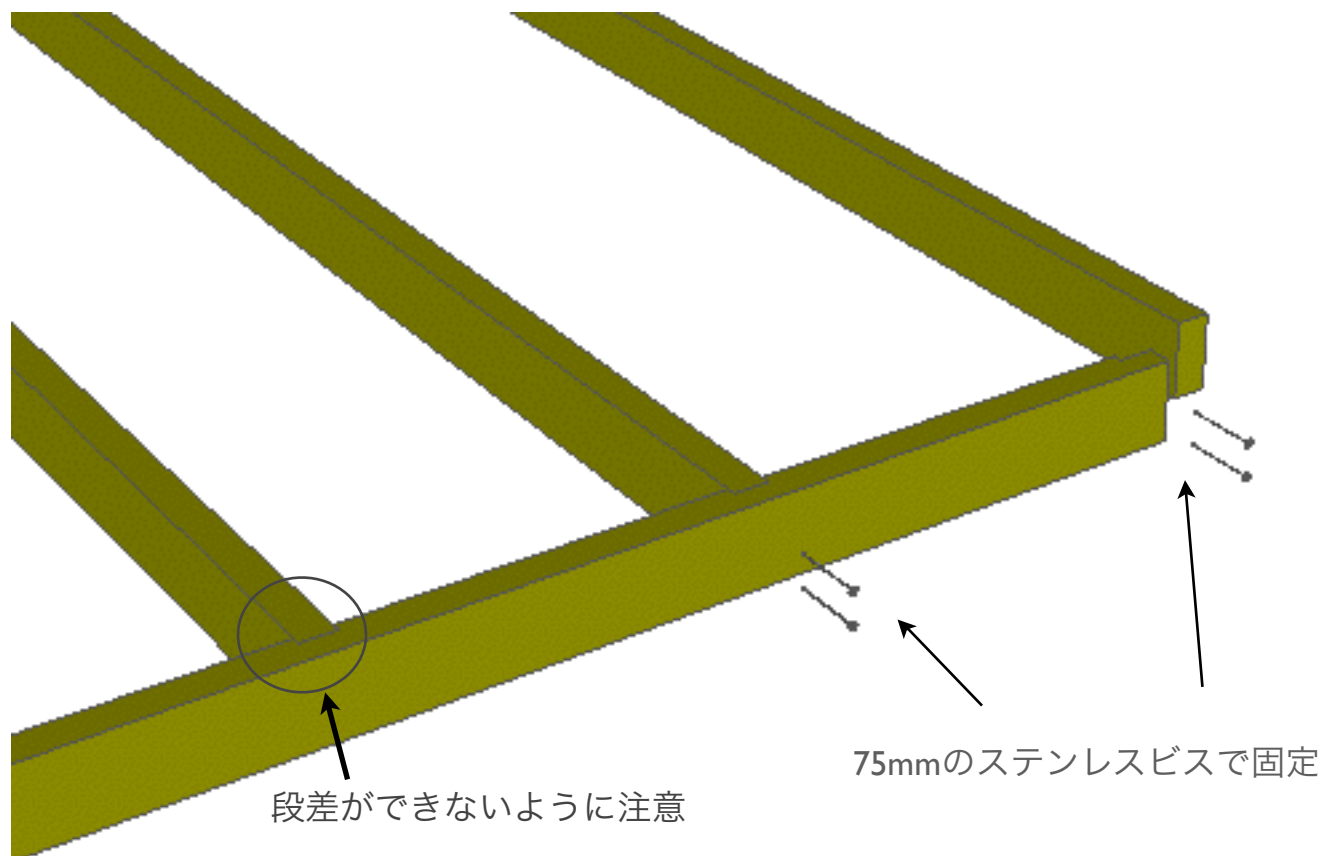


根太の構築が完了しました

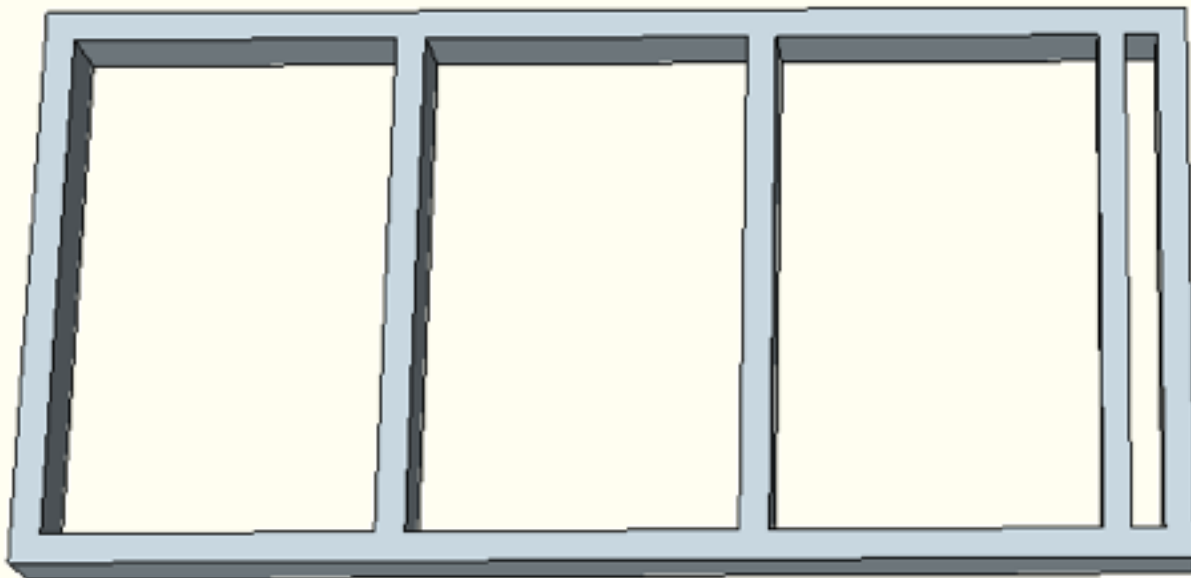
1 枠の欠込みに根太を差し込みます。



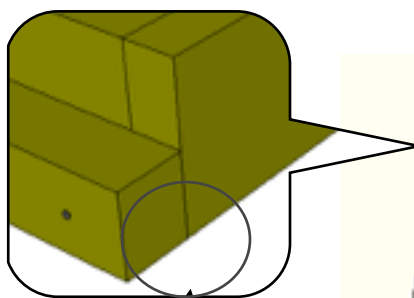
2 75mmのステンレスビスを2本打ち込みます。 ※反対側も同様。



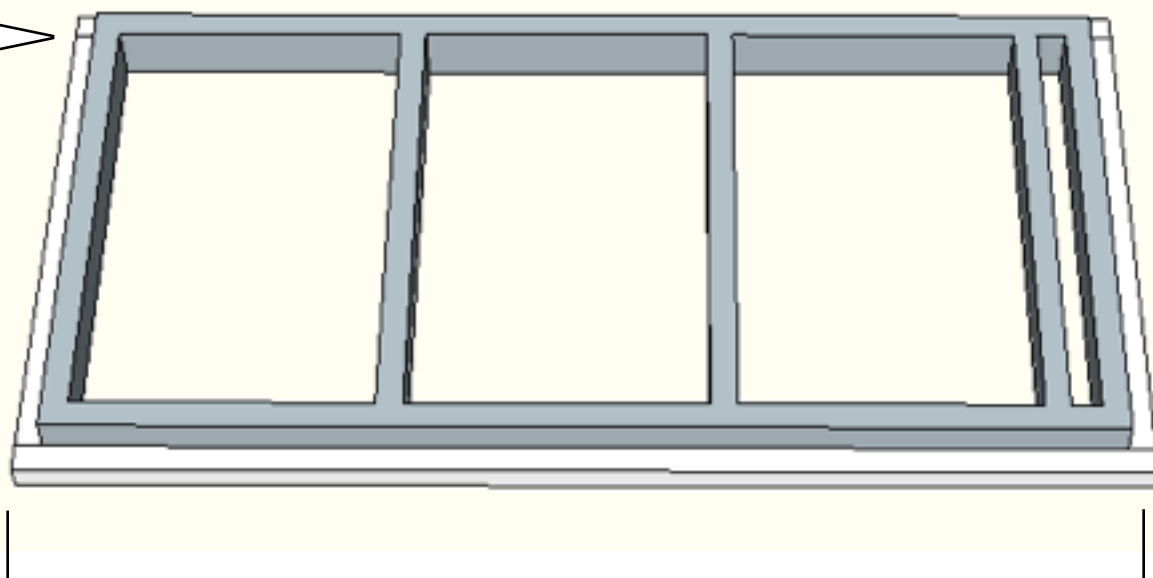
3 2の作業を繰り返すすべての根太を固定すると、四角い枠が完成します。



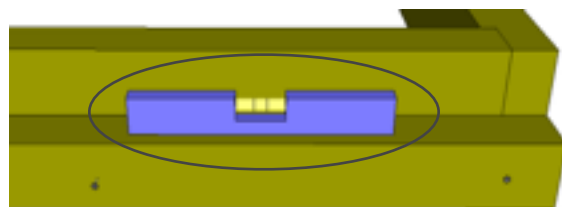
4 外枠を取り付けます。



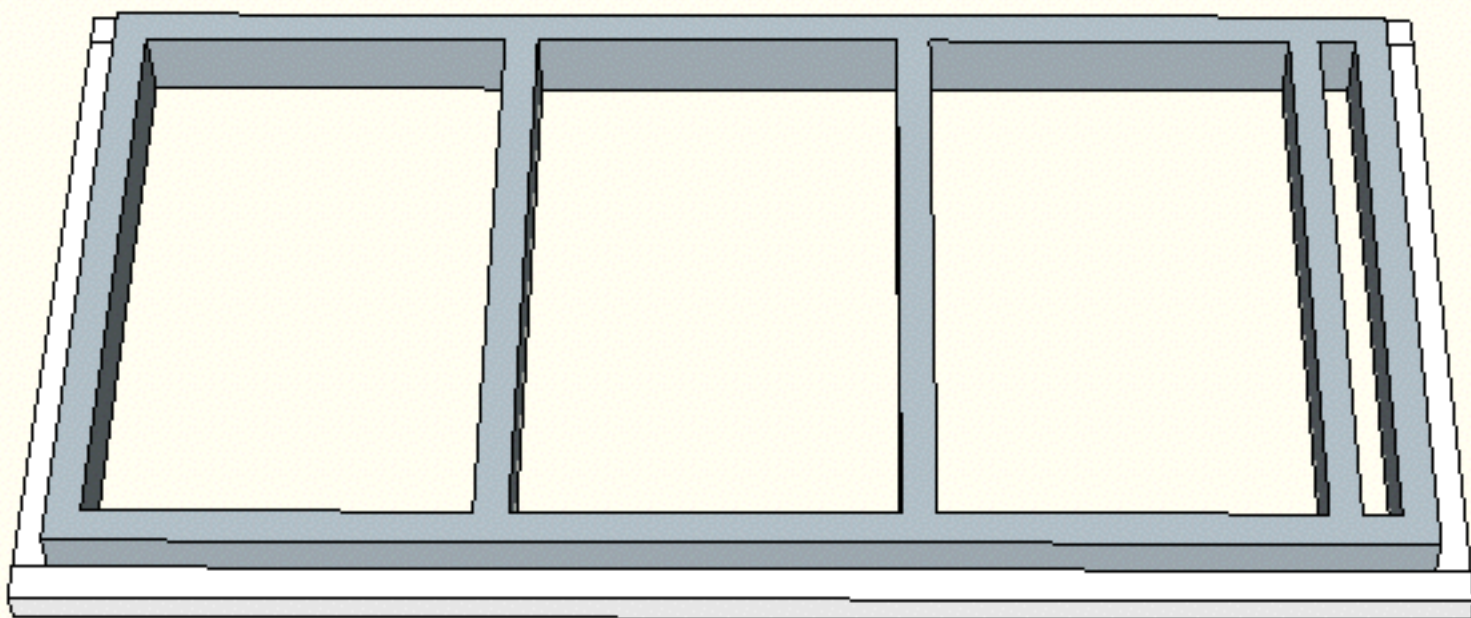
内枠の下と
外枠の下を揃える



ビスで固定します。
均等に4～5本
水平器を使って、
水平に固定していきます。

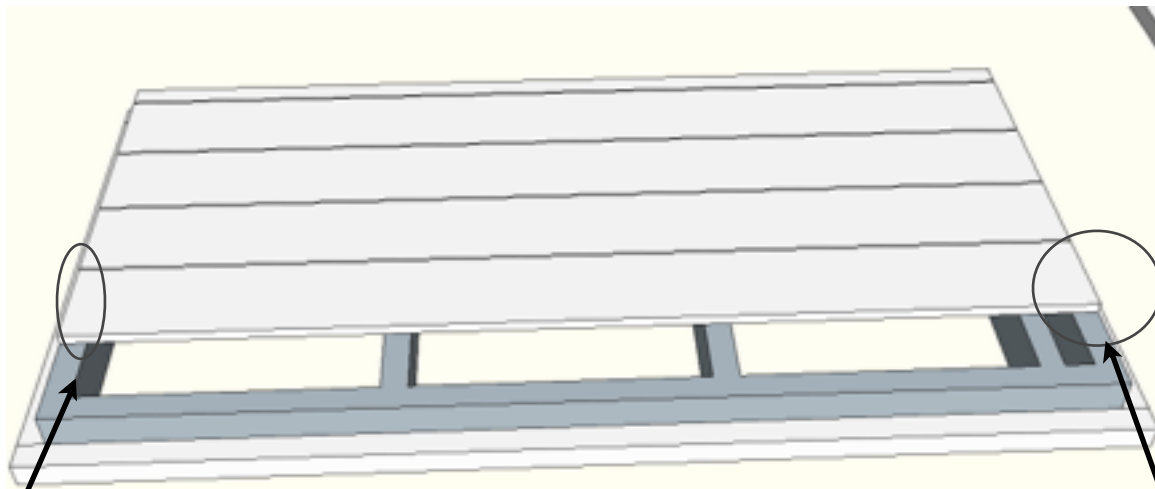


6 四辺とも同様の手順で取り付けを行なってください。土台の完成です。



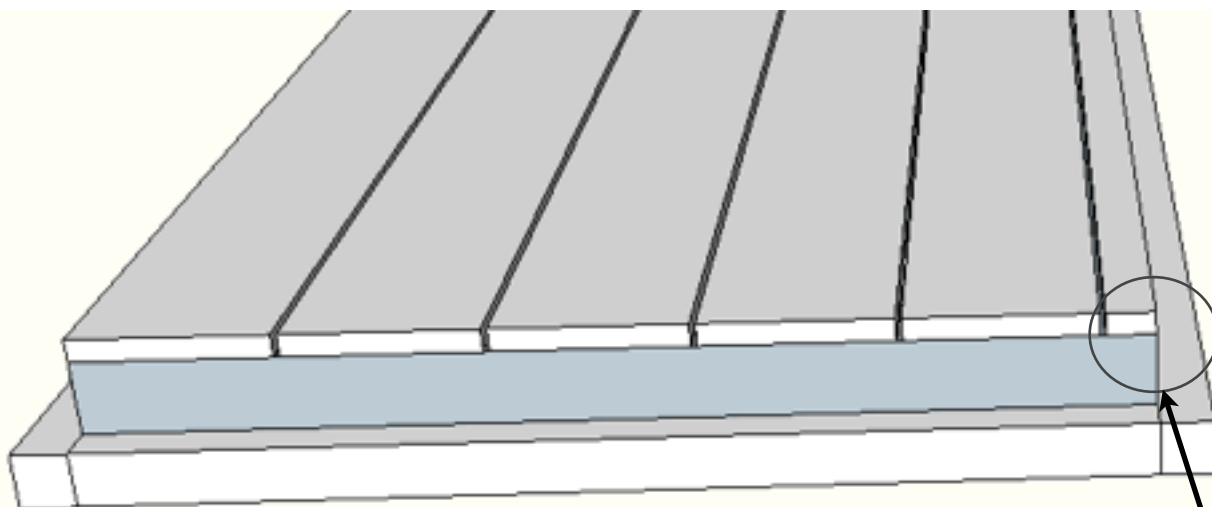
7 床材を均等に貼り付けていきます。

隙間は1～4ミリほど開ける。



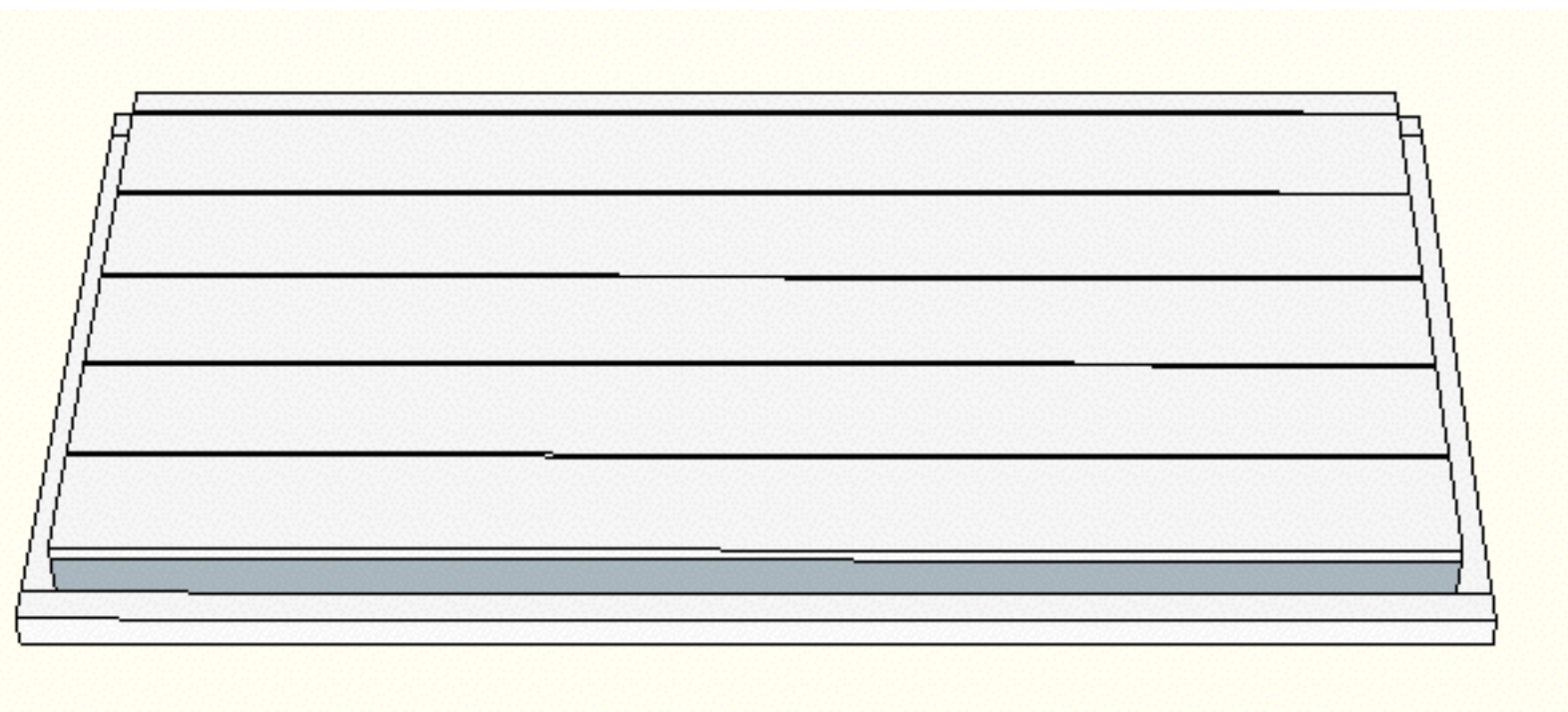
枠に合わせる。

根太ごとに38～50mmのステンレスビス使って固定。
床材に予め下穴を開けておくと綺麗に仕上がります。



枠に合わせる。

8 すべての床板を貼り終えたら完成です！



アンカーの固定位置は、本体の組立説明書をご覧ください。